

本年度 第1回ソフィア発見講座【報告】

特別支援教育～はじめの一歩～川島よしみ先生

特別支援教育とは、配慮を要する子どもには「ないと困る」支援であり、どの子どもにも「あると便利」な支援を増やす教育です。
…すべての子どもの学習・生活の向上につながります。



子どもを診断名で見るのではなく、様々な角度(身の回りや作品など)からも実態を把握することが大切。

できること、こうしたらできるということをいっぱい見つけてあげることがその子の力になり、自信につながる。できないことにヘルプが出せる子に！

私たちは「困った子」から「困っている子」への意識の転換が必要！

何度も聞き返すうるさい子	⇒ 音声言語を正しく認識できないで困っている子
授業中に立ち歩いて邪魔をする子	⇒ 目に入ったものが次々と気になってしまい、じっとしてられないので困っている子
集団の中に入れないうがままな子	⇒ 全校集会などで整列した中っていると、不安感で胸がドキドキして困っている子

困り感を理解するポイントは～冰山モデル(氷山の下の見えない部分を見ようとする)

なぜそのような行動が起きたのか、隠れている部分(原因)を考えること、そして、何よりもあたたかな信頼関係を築くことが大切です。